初 回　スイングヘラー吸入指導報告書 Ver.20180601改定

患者ID:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

指導を受けた方:
□ご本人　□ご家族　□その他

FAX送信先：関東労災病院薬剤部
FAX:044-411-8650　TEL:044-411-3131（代表）

＿＿＿＿＿＿病院＿＿＿＿科＿＿＿＿＿＿＿＿医師
調剤薬局名:
担当薬剤師名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿先生

指導日：＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

商品名:＿＿＿＿＿＿＿＿＿　用法用量:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

薬の準備	キャップを開け固定し、カウンターで残量を確認できる。	□
	押しボタンをカチッと音がして止まるところまで押すことができる。	□
	押しボタンから指を離している。	□
吸入	持っているときに通気口を塞いでいない。	□
	吸入前の息吐きができる。	□
	ホイッスルが鳴る。（吸入に必要な吸気流速がある。）	□
	5秒間の息止めができる。	□
	吸入後の息吐きができる。	□
片付け	キャップを閉める前に吸入口をふき取る。	□
	使用後はキャップを閉める。	□
うがい	うがいができる。	□
	うがいの必要性を理解している。	□
残薬確認	次回受診日に吸入薬のデバイスを持参するように説明する。	□

◆ **使用中または今回使用を追加した補助器具にチェック☑して下さい。**

□練習用プラセボ吸入器　□練習用ホイッスル（笛）□専用マウスピースカバー
□吸入確認用クロス

◆ **症状の評価（□ＡＣＴ/□mＭＲＣ** ※使用した方に☑して下さい。**）結果**＿＿＿＿＿＿

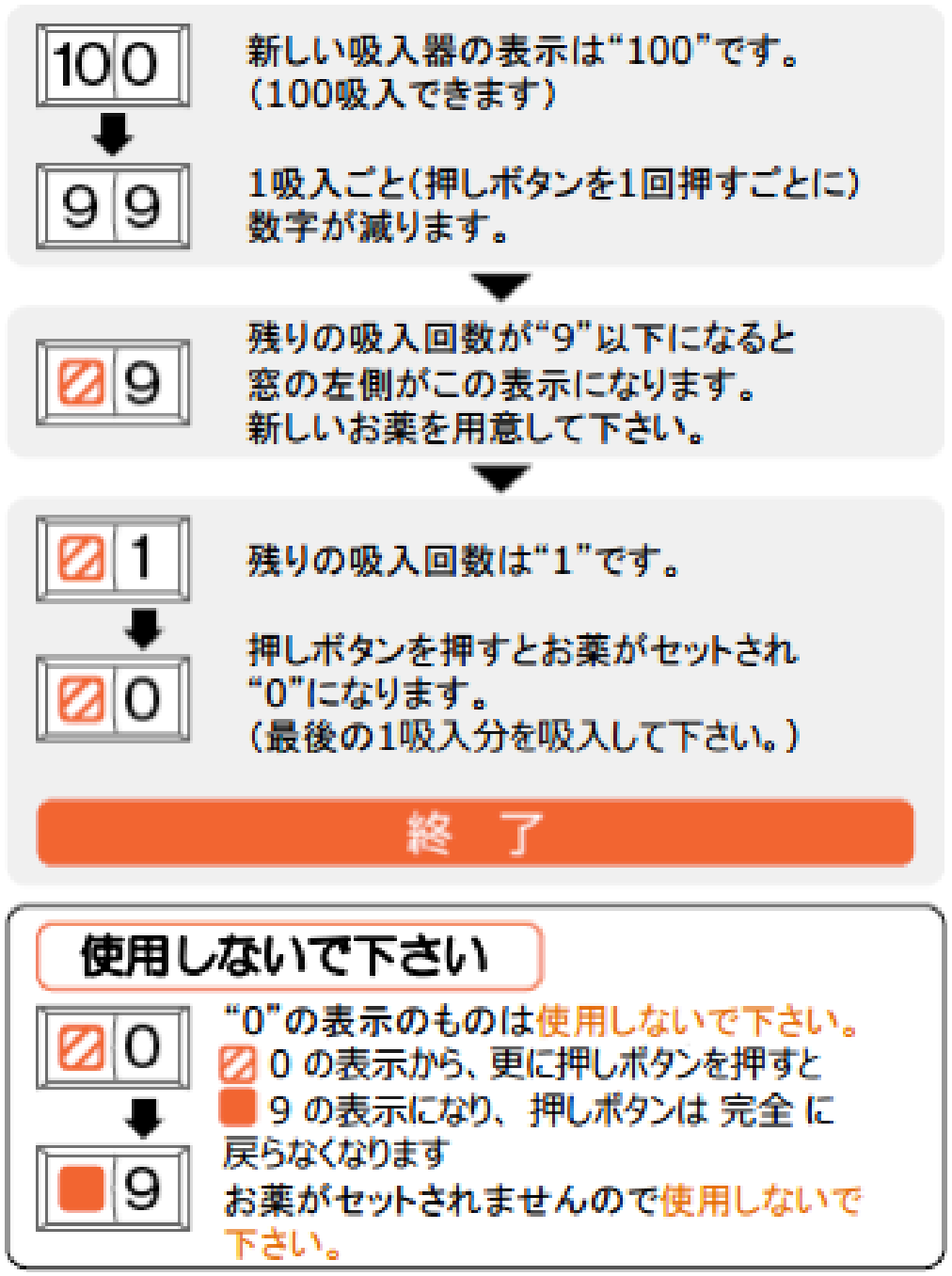
◆ **このデバイスを使用した治療は継続可能ですか。　可能・不可**

⇒不可理由（デバイス変更は一覧[ＨＰ参照]から同一用量のデバイスを選択し電話にて疑義照会してください。）

◆ **特記事項**
（指導が実施できなかった場合など、トラブルや不備があればそちらも記載して下さい。）

2016.11作成

スイングヘラー　各部位の名称
（薬品名：メプチン）



2016.11作成

スイングヘラーの吸入手順（患者さん用）
【薬品名：メプチン】

※　残量が少ないときは早めに新しいものを処方してもらって下さい。
※　操作は（おもて面）を上にして、すべて水平に行ってください。

①薬の準備

- □　キャップを開け固定し、カウンターで残量を確認します（A）
- □　押しボタンをカチッと音がして止まるところまで押します（B）
- □　押しボタンから指を離します。

↓

②息吐き

- □　無理をしない程度に十分に息を吐きだします。
  （吸入口には息を吹きかけないで下さい。）

↓

③吸入

- □　吸入口を加え、深く息を吸い込みます。

↓

④息止め

- □　吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。

↓

⑤息吐き

- □　息をゆっくり吐き出します。
  （吸入口には息を吹きかけないで下さい）

↓

⑥片付け

- □　マウスピースを乾いた清潔な布やティッシュでふき取ります。
- □　使用後はキャップを閉めます。

※もう1度吸入をする場合

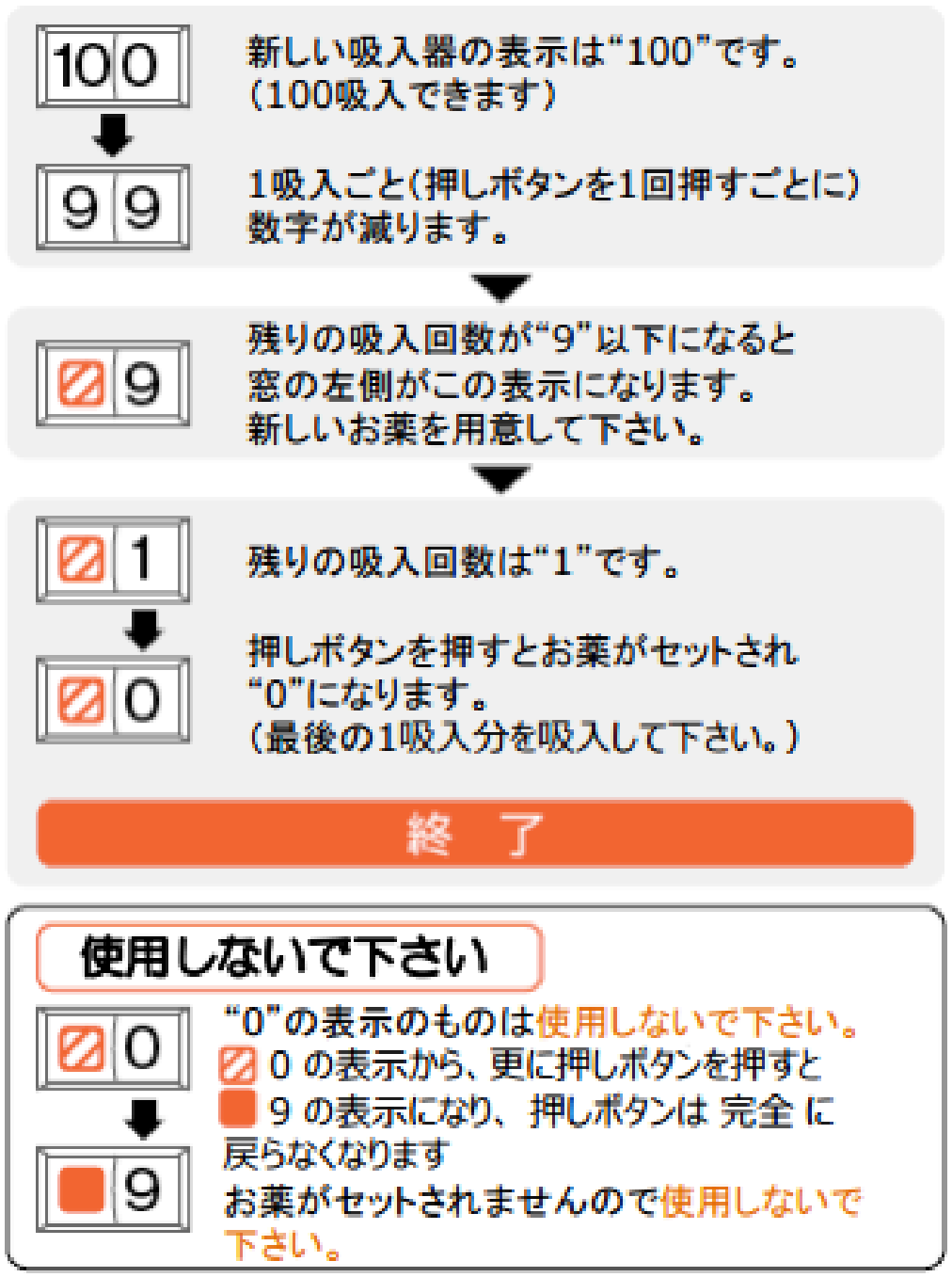
↓

⑦うがい

- □　吸入後は、必ずうがい（ガラガラ・ブクブク）を各3回します。

2016.11作成

スイングヘラー　各部位の名称
（薬品名：メプチン）



2016.11作成

スイングヘラーの吸入手順（患者さん用）【薬品名：メプチン】

※　残量が少ないときは早めに新しいものを処方してもらって下さい。
※　操作は（おもて面）を上にして、すべて水平に行ってください。

ホイッスル音が鳴ると、ちょうど良い吸入速度です。その感覚を覚えてもらいましょう。
鳴らないときは吸入速度が足りません。

①薬の準備

- □　キャップを開け固定し、カウンターで残量を確認します（A）
- □　押しボタンをカチッと音がして止まるところまで押します（B）
- □　押しボタンから指を離します。

カウンターが“0”になったら終了です。薬 剤は残っていません。

↓

②息吐き

- □　無理をしない程度に十分に息を吐きだします。（吸入口には息を吹きかけないで下さい。）

息吐きをしないと、吸入がうまくできません。十分に息吐きができているか確認します。

↓

③吸入

- □　吸入口を加え、深く息を吸い込みます。

通気孔を指や唇で塞がないように指導します

↓

④息止め

- □　吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。

肺内への薬剤の沈着率を高めるため息止めが必要です。ただし、無理はさせないこと。

↓

⑤息吐き

- □　息をゆっくり吐き出します。（吸入口には息を吹きかけないで下さい）

↓

⑥片付け

- □　マウスピースを乾いた清潔な布やティッシュでふき取ります。
- □　使用後はキャップを閉めます

キャップをする前に、吸入口 を拭くように指導します。

※もう1度吸入をする場合

↓

⑦うがい

- □　吸入後は、必ずうがい（ガラガラ・ブクブク）を各3回します。

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嗄声などの副作用を防止するため吸入後すぐにうがいをします。それ以外の吸入薬も統一化を図るため、うがいを行うように指導します。